

ふれあいと思いやりのまち

7.67
むこう

むこう市社協だより

福祉パレット

美しさに加えて、機能性に優れ、
安全で使い易いお風呂です。

全面改修。
デイサービスの入浴室が



詳細については、4ページを参照してください

10月25日から
リニューアルオープン!!

向日市社協の広報誌「福祉パレット」に関するお知らせ

向日市社協の広報誌「福祉パレット」は、市民の皆様方から寄せられた善意である赤い羽根共同募金の配分金の一部を財源として、年に3回（7月・11月・3月）発行しています。

向日市社協では、今後も市民の皆様方に関心と親しみを持って読んでいただけるように、紙面の充実に努めていきたいと思っておりますので、「福祉パレット」に対するご意見やご感想、ご要望等がございましたら、お気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先 向日市社協 総務係（TEL：932 - 1960）



福岡医院
 ふしもと整形外科医院
 法貴薬局
 堀医院
 真崎歯科
 マツノ薬局
 ㈱マルナカ薬局
 南皮ふく科医院
 宮本歯科医院
 向日歯科医院
 向日町ドラック
 山口歯科医院
 山下医院
 山下クリニック
 山本医院
 よこばやし医院
 洛西医院
 若江医院

京都トネット㈱之訓営業所
 京都衛生開発公社
 京都新聞中販売所
 京都新聞向日町北販売所
 京都新聞向日町販売所
 京都新聞向日町販売センター
 京都美山建設㈱
 京栄自動車工業
 協和不動産
 きりん園本店
 京滋三妻さとう自動車販売㈱
 光徳石材㈱
 向陽ゴルフセンター
 向陽商会
 ㈱向陽美広社
 向陽福祉会向陽苑
 コマツ近畿㈱
 小山家具
 佐川印刷㈱本社工場総務部
 佐藤会計事務所
 ジーエスドイニヤク㈱
 ㈱志賀サイクル
 翠扇
 杉山建材
 ㈱スマイルケア
 タカケンサンシャイン㈱
 ㈱高橋自動車
 ㈱瀧本金物百貨店
 タクメイト万源酒店
 建口石材㈱
 ㈱タミアキ造園土木
 ㈱長栄堂
 辻山久養堂
 東洋ライイト㈱
 東洋竹工㈱
 トミヤ
 ㈱富安水工店
 仲澤倉庫㈱
 ㈱ナカムラ理化
 ナカライテスク㈱
 西の丘トーンエースクラブ
 ニッセン㈱
 日東薬品工業㈱

㈱野村龍酒店
 橋本住宅
 長谷川電機
 ㈱花久
 ㈱原田ソールウオーター
 ファッションマルイ
 フォーター番館ウエダ
 フジヨシ
 舞鶴倉庫㈱京都営業所
 丸正倉庫㈱
 ㈱マルヤス
 向日市商工会
 向日水道
 森永牛乳物集女販売店
 ㈱矢尾卯
 ㈱屋久杉工務店
 ㈱安井空工務店
 ㈱山口石油店
 ㈱山本商会
 ライフシティ東向日
 ルビュール向日店
 若菜屋
 ㈱和光下村
 わた治
 ㈱京都銀行向日町支店
 ㈱京都銀行東向日町支店
 京都中央信用金庫向日支店
 京都中央信用金庫東向日支店
 京都中央農業協同組合向日支店

その他

向日市助役 海老井 秀 照
 向日市収入役 澤 信 一
 向日市教育長 奥村 將 治
 水道事業管理者 清水 正 継
 向日市役所課長 向日市役所部長 向日市役所部長

地域住民相互の
 ふれあい交流や
 支え合い・見守り活動

ほのぼのの広場事業

森本地区と向日地区で、
 ほのぼのの広場事業が
 実施されています！

向日市社協では、今年度
 から「地域社会の活性化」
 や「地域福祉の増進」を目
 的とする『ほのぼのの広場事
 業』を実施する団体に助成
 金を交付する等して、同事

業の運営を支援すること
 になりました。
 『ほのぼのの広場事業』と
 は、各行政区に1ヶ所設立
 された『ほのぼのの広場事業
 運営委員会』を実施主体と
 して、子どもから高齢者ま
 での幅広い世代の地域住民
 を対象に、公民館やコミュ
 ニティセンター等をはじめ
 とする公共施設において、

『ほのぼのの広場かつやま』
 と名付けられた運営委員会
 により、「向日コミセン清
 掃」や「ほのぼのラジオ体
 操」、「資料館見学」等の事
 業が実施されています。
 また、向日区においても
 『ほのぼのの広場かつやま』
 と名付けられた運営委員会
 により、「向日コミセン清
 掃」や「ほのぼのラジオ体
 操」、「資料館見学」等の事
 業が実施されています。

世代間を越えたふれあい交
 流や支え合い・見守り活動
 等を行う事業です。
 向日市では、今年の6月
 から森本地区と向日区の2ヶ
 所の行政区において、『ほの
 ぼのの広場事業』が実施され
 ています。

森本地区では『ほのぼのの広
 場森本』と名付けられた運
 営委員会により、「軽スポー
 ツ教室」や「映画の夕べ」
 「月見だんご作り」等の事
 業が実施されています。



ほのぼのの広場森本の
 レクリエーション



ほのぼのの広場かつやまの
 ラジオ体操

いずれの地区においても、
 月1回実施されている様々
 な事業を通して、ふれあい
 交流や支え合い・見守り活
 動等が展開されています。
 向日市社協では、今後も
 福祉パレットにおいて、『ほ
 のぼのの広場事業』の実施状
 況をご紹介していきますの
 で、同事業に関心のある方
 は、お気軽に向日市社協ま
 でご連絡下さい。

連絡先 向日市社協地域福祉係 (TEL:932-1961)

デイサービス入浴室がリニューアルオープン!!

この度の改修工事で入浴施設をいろいろと見直しました。一部をご紹介します。



浴槽内に固定椅子を設置。高さが違う椅子で心臓に負担の少ない半身浴も可能。



身体がご不自由な方でも安心して入浴していただけます。もちろん、完全バリアフリー。手すりがたくさんあるので安心です。



歩行に自信の無い方は新型入浴用リフトをご利用いただけます。



カランの高さを見直し、安全で使いやすくなりました。

敬老の日、デイサービスにプレゼントをいただきました

敬老の日、利用者の皆さんへのプレゼントとして、ボランティアグループ「ひまわり」の皆様より、少し肌寒い時気軽に使える手作りのヒザ掛けをいただきました。大事に使わせていただきます。心のコもった贈り物を本当にありがとうございました。

サービス利用開始 までの手続

居宅介護支援事業者などと契約し、
介護サービス計画を作ります。

要介護認定の通知

在宅でサービスを利用したい

居宅介護支援事業者に介護サービス計画を依頼

市町村へ届け出

「居宅サービス計画作成依頼届出書」を市町村に提出します。

介護サービス計画の作成（全額が保険給付となり、自己負担はかかりません）

計画の原案が提示される 作成を依頼した事業者の介護支援専門員から、サービス利用の原案が利用者に示されます。

サービス担当者との話し合い 介護支援専門員が連絡・調整して、利用者や家族とサービス事業者が、原案についての検討を行います。

介護サービス計画を作成 サービスの種類、利用回数などを盛り込んだ介護サービス計画を作り、利用者の同意を得ます。

サービス事業者と契約

訪問介護や訪問看護を行うサービス事業者と契約します。

サービスの利用開始

介護サービス計画に基づいてサービスを利用します。

施設へ入所したい

介護保険施設と契約

入所を希望する施設へ直接申し込みます。

介護サービス計画を作成

入所した施設で、介護支援専門員が利用者にあった介護サービス計画を作ります。

サービスの利用開始

介護サービス計画に基づいてサービスを利用します。

要介護・要支援と認定されると、介護サービスを利用する事が出来ますが、実際に利用を開始する前に、利用するサービスの内容を具体的に盛り込んだ介護サービス計画を作る必要があります。手続の流れは左のようになります。



お問い合わせ先

向日市社協 在宅介護支援センター(TEL:921-1550)

娘のおかげで元気に

黒川政美さん (52歳)
黒川とくさん (母・80歳)



いついつまでもすこやかに

政美さんの誕生

政美さんは、双子だったため難産で、生まれた時は仮死状態でした。

そのため、脳性マヒになり四肢の運動機能障害を負っていました。

双子のお姉さんは、生後10日で亡くなられたそうです。

生後6ヶ月の頃異常に気づかれてからは病院通いの毎日。東京で手術を受けたこともあり、何度も死にかけていると話して下さいました。

その時の大変さ、ご苦労は想像に余るものがあります。

政美さんとお母さん

政美さんとお母さんは、いつも一緒にでした。

学齢期になると、就学免除という言葉で入学を拒否されました。それからの二人は、訓練に、養護学校の建設運動に、そして勉強したいと言う政美さんと自宅での勉強にと大忙しでした。長岡京市に養護学校が建設さ

れ、就学できるようになった時、政美さんは15歳になっていました。当時は、通学に親の付添いが必要で、高校卒業までの11年間、毎日二人での学校通いが続いたそうです。卒業後は授産施設「乙訓の里」へ通所されています。平成11年5月から身体障害者福祉ホーム「竹とんぼ」に入所、そこから「乙訓の里」へ通所、週末は家へという生活をされています。その間も建設運動、イベントやバザーのお手伝い、コンサートに行ったり、旅行に行ったりと走り回っておられます。

お二人の行動力には、頭が下がります。『無認可の時代が一番大変だったが、今は楽しい思い出になっている』と話して下さいました。

ヘルパーとの関わり

政美さんには、二人のお姉さんがおられます。お姉さん達も独立され、12年前にお父さんが病死されたからは、お母さんが一人で政美さんのお世話をされています。

ヘルパーが政美さんの入浴介助に訪問するようになったのは10年前、お母さんの膝痛がきっかけでした。お母さんは、細い身体で政美さんを一人で抱えて入浴させておられました。ヘルパーは、とても一人では介助できず、二人訪問で介助しています。当初は、週2回の援助、



ヘルパーと地域で

福祉ホームに入所されてからは週1回、現在は月1、2回の援助です。

お母さんに対しては、6年前から週1回で買い物と風呂掃除の援助をしています。障害にも負けず、明るく笑顔の絶えない政美さん。ヘルパーは毎回楽しく訪問させていただいています。

地域で暮らし続けるために

福祉ホームの建設運動が始まった時、政美さんは『いつまでも地域で自立して暮らしていきたい。大好きな向日市に長く住み続けたい』との思いから、自分の将来とお母さんの身体のことを考えて、自らの意志で福祉ホームへの入所を決心されました。月曜日、金曜日は「竹とんぼ」から「乙訓の里」に通い、土曜日には入浴を済ませてから家に帰ってこられます。月に1回は金曜日の夕方、家に帰ってこられるので、その時にヘルパーが訪問しています。「竹とん

登録ヘルパーさんを募集しています

ヘルパー資格2級以上をお持ちの方、お気軽にお電話下さい。

お問い合わせ先
向日市社協
ホームヘルプセンター
(TEL:932-1968)



ぼ」でも長岡京市のヘルパーさんを利用しながら、音楽を聞いたり、パソコンで手紙を書いたりと生活をエンジョイされています。お母さんに世話をかけないよう、無理をさせないようにと気を遣い、いつも『ありがとう！ありがとう！』と感謝の気持ちを忘れない政美さんです。ヘルパーにも何度もお礼を言われます。

ヘルパーとしては、お二人がいつまでも今の生活を続けられるよう、少しでもお手伝いができればと思っています。最後に、政美さんから『街で車椅子の私を見かけられましたら、声をかけて下さいね』とメッセージをいただいています。

福祉サービス利用援助事業(地域福祉権業 地利擁護事業)のご案内

住み慣れた地域で安心して暮らしていただくために

痴呆や知的障害、精神障害のある方を対象に、住み慣れた地域で安心して暮らしていただくために必要な福祉サービスの利用をお手伝いしています。

お手伝いしている内容は、福祉サービスに関する情報提供や助言、利用手続きや日常的金銭管理等です。

事業の内容や利用方法、利用料金等の詳細については、お気軽に向日市社協地域福祉係までお問い合わせ下さい。



お問い合わせ先

向日市社協 地域福祉係(TEL:932-1961)

暮らしに活かす
介護教室
のご案内

服薬管理と食事介助

向日市社協では、毎年12月に「暮らしに活かす介護教室」を開催しています。

今年のテーマは、「服薬管理と食事介助」です。

講師の田中由紀子先生に実技を通してわかりやすく指導していただきます。

介護に関心のある方は、お気軽にご参加下さい。

日時 平成16年12月13日(月)

午後1時30分から4時まで

会場 向日市福祉会館(3階)大会議室

内容 講義「服薬管理と食事介助」・実技指導

講師・田中由紀子氏

(日赤京都府支部事業推進課)

家庭看護係長)

対象者 向日市在住の介護者又は介護に関心のある方

福祉関係者可

定員 30名(先着順)

定員になり次第締め切ります。

参加費 無料

持ち物 筆記用具

動きやすい服装でご参加下さい。

申込先 向日市社協 地域福祉係

(TEL:932-1961)

表彰!!

ボランティア功労

平成16年度京都府社会福祉大会が、去る9月14日に京都テルサで開催されました。式典にて、京都府社協会長表彰がとりおこなわれ、向日市ボランティア活動センターからは、音楽点訳グループ「おたまじゃくし」が団体表彰を受けました。



「お節料理」配食の お知らせ

「あたたかいお正月を」

向日市社会福祉協議会では、向日市内在住で70歳以上の一人暮らしの方に、あたたかいお正月を迎えていただくことを目的に、「お節料理」を配食します。

希望される方は、お住まいの地区の民生児童委員を通じて、お申し込み下さい。

対象者 向日市内在住で70歳以上

上の一人暮らしの方

費用 2,000円

内容 一重 5寸5分折

(4,000円相当)

申込先 お住まいの地区の民生児童委員まで

12月13日(月)締切

お問い合わせ

向日市社協・地域福祉係

(TEL: 932 1961)



善意のご寄付 ありがとうございました。

(平成16年5月21日～平成16年10月4日)

服部 弘泰 様 50,000円
杉本 芳衛 様 2,749円
小林 誠一 様 30,000円

ボランティア募金箱 9,774円
(有)ニューサニーヒル 様

ホームページに新機能

情報バリアフリー化を進めています

誰もが見やすいホームページを目指して、視覚に障害のある方に掲載内容を見やすくすることができるよう機能を追加しました。誰にでも簡単に操作できますのでぜひ一度ご利用ください。

主な機能

文字の大きさをお好みのサイズに拡大/縮小出来ます。

背景の色をお好みの色に変更出来ます。

文字の色をお好みの色に変更出来ます。

リンク文字の色をお好みの色に変更出来ます。

画像の拡大表示が出来ます。文字情報を音声で読上げることが出来ます。(音声読上げ機能付きの場合のみ)



くらしの資金(冬期)貸付案内

疾病や失業により、一時的にお金のやりくりが困ったり、緊急に資金を必要とする方のために、「くらしの資金」の相談を受け付けます。

貸付限度額 一世帯あたり、10万円以内

受付期間 12月1日(水)～15日(水)

9時～17時 土・日は除きます。

お問い合わせ

向日市社協 地域福祉係(TEL: 932-1961)

歳末たすけあい募金

地域福祉の推進のために、皆様方のご支援ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

運動期間
12月1日から

12月31日まで



京都府共同募金会向日市分会
向日市社会福祉協議会
向日市民生児童委員連絡協議会